

会報 NEWS LETTER

紙リサイクルにもっとたくさんの方が参加する土台づくり。



Topics

- 雑がみさまを探せ！実施報告（静岡地区）
- 紙リサイクル出前授業実施報告（関東地区）



公益財団法人 古紙再生促進センター

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

目次

P2 活動報告

- P2 雑がみさまを探せ！（富士市立田子浦小学校）
- P6 紙リサイクル出前授業（朝霞市リサイクルプラザ）
- P8 紙リサイクル出前授業（板橋区立リサイクルプラザ）

P10 センター日誌

- P10 センター日誌 令和7年7月～9月分
- P12 センター新入職員紹介



さが 雑がみさまを探せ!

実施報告

雑がみさまを探せ! とは

小学生を対象とし、夏休みをはじめとした一定期間、児童に家庭から発生した可燃ごみに捨てられている雑がみを回収していただく事業です。回収に必要な回収袋や雑がみについての啓発チラシをあわせてお渡しし、児童自ら身の回りにある雑がみを発見し、資源として回収いただく体験型学習です。

コンセプト

家庭の中の「雑がみ」にも神様が宿っており、可燃ごみとして捨てられている「雑がみさま」を皆で探し出して、救出しようというコンセプトです。あわせて、リサイクルできない紙類（禁忌品）をイラスト化し、雑がみの分別についての知識を深めてもらうという事業です。子ども達にも分かりやすいストーリーに沿って、分別を実施いただくことで、分別習慣の定着を目指しています。

※本事業は、大阪大学大学院経済学研究科・松村真宏教授（仕掛学）指導の下、当センターと連携した新たな試みです。



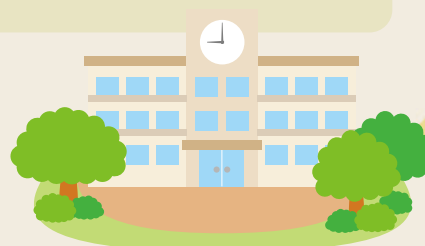
児童に配布した啓発資料（啓発チラシ・回収袋）

富士市立田子浦小学校



実施概要

実施日	2025年8月27日(水)
実施場所	富士市立田子浦小学校
ご協力	株式会社市川商店(回収・運搬)
概要	雑がみ回収袋・啓発チラシを夏休み前に配布し、夏休み期間中、雑がみを集めていただきました。4年生の児童を中心に他の学年にも声掛けいただき、学校全体で取り組んでいただきました。後日、学校を訪問し、回収のお礼と結果報告会を実施しました。





登校にあわせて、
いっぱいになった雑がみ回収袋を
持って来てくれました！



一人ひとり自分が集めた雑がみを入れています

たくさんの雑がみが
集まりました！



富士市立田子浦小学校では
約190kgの雑がみを
回収することができました。
ご協力いただいた児童の皆様、
学校の先生方、古紙問屋の皆様
誠にありがとうございました。



結果報告会



雑がみを回収した後日、小学4年生を対象に結果報告会を実施しました。結果報告会では、児童の皆様が集めた雑がみの重量や集められた雑がみがどのような流れでリサイクルされるのか説明しました。児童の皆様も熱心に話を聞き、メモを取っている様子が見られました。雑がみという貴重な資源がリサイクルされて生まれ変わる様子を知っていただけたと思います。

この事業を通じて、「雑がみ」という身近な資源を認識し、分別して回収する習慣が定着するきっかけになったと思います。

古紙再生促進センターでは、「雑がみさまを探せ！」の活動を広げ、雑がみの認知と分別習慣形成のための啓発活動を継続していきます。本事業に関心のある方は、センターまでお問い合わせいただければ幸いです。



センター HP
はこちら



出前授業

朝霞市 リサイクルプラザ

関東地区



POINT

古紙分別ゲームで 楽しみながら分別を行う

実施概要

実施日	2025年7月25日(金)
実施場所	朝霞市リサイクルプラザ
参加者	小学4年生～6年生 32名
概要	紙リサイクルについて、クイズを通して学習する 古紙分別ゲームを通じて、分別を体験する 使い終わった紙を新しいはがきに生まれ変わらせる 手すきはがき作りを行う

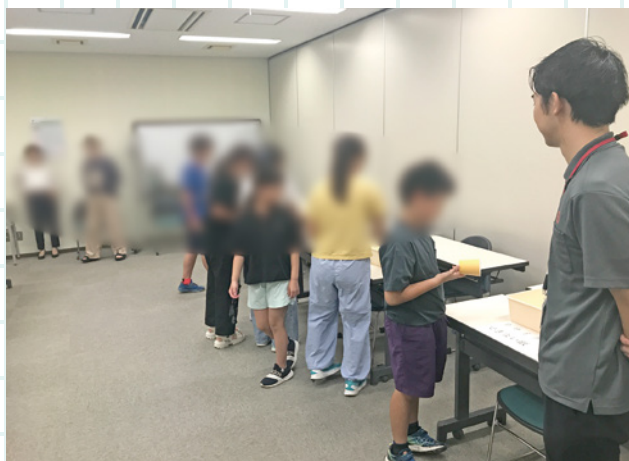
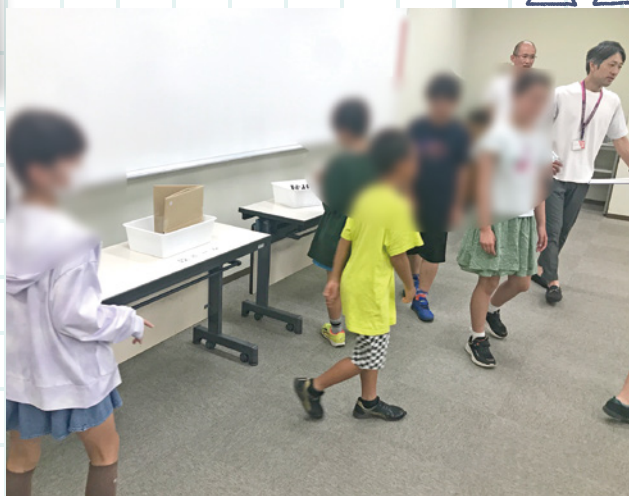


紙リサイクル授業の様子

はじめに、紙リサイクルに関する簡単な講義を行いました。朝霞市の古紙分別区分や紙リサイクルの流れ、禁忌品についてアニメやクイズを用いて説明しました。

その後、講義で学んだ知識を活かして「古紙分別ゲーム」を行いました。このゲームは、2チームに分かれて、いくつかの紙を新聞や雑誌み、リサイクルできない紙といった5種類に分別していただく体験型のゲームです。子ども達は相談しながら分別区分を考え、古紙の分別を体験していました。

このゲームを通じて、分別のポイントや注意する紙類について実感していただくことができたと思います。このような体験を通じて、普段の生活における分別活動をイメージしていただき、資源の有効活用やごみの削減の実現につながればと思います。



分別ゲームの様子

手すきはがき作りの様子

講義や体験ゲームの後、手すきはがき作りを実施しました。手すきはがき作りでは、使い終わったコピー用紙を水と一緒にミキサーで細かくほぐし、型枠に流し込んで手すきはがきを作成しました。使い終わった古紙が自分の手で新しいはがきに生まれ変わる様子を観察した子ども達からは驚きの声があがっていました。

古紙を自分の手で新しいはがきに再生することで、紙リサイクルの流れを実感していただけたと思います。



手すきはがき作りの様子



出前授業

板橋区立 リサイクルプラザ

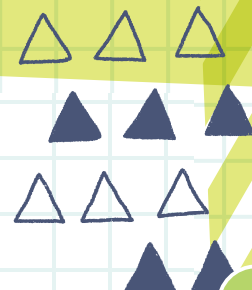
関東地区



体験学習を通じて、 紙リサイクルの大切さを学ぶ

実施概要

実施日	2025年7月26日(土)
実施場所	板橋区立リサイクルプラザ
参加者	小学1年生～6年生とその保護者
講師	古紙再生促進センター職員
概要	紙リサイクルに関する講義 古紙を使った手すきはがき作り



紙リサイクル授業の様子

最初に、紙リサイクルに関する簡単な講義を行いました。

板橋区の古紙分別区分や紙リサイクルの流れ、実際にリサイクルを行う際のポイント等をアニメやクイズを用いて説明しました。クイズでは、子ども達が保護者と一緒に考える様子が見受けられ、家族でリサイクルについて考える機会になりました。この講義を通じて、リサイクルやごみ問題について、家族で考えるきっかけになったと思います。



アニメ「日本の紙リサイクル」視聴の様子

手すきはがき作りの様子

手すきはがき作りでは、保護者と一緒に子ども達一人ひとりが使い終わった紙を使ったはがき作りを実施しました。

初めに講師によるデモンストレーションを行い、作成の手順や注意点について説明しました。その後、家族ごとに分かれて取り組んでいただきました。手すきはがき作りは、使い終わったコピー用紙をミキサーでドロドロに溶かし、型枠を使ってはがきの形に成型していきます。手すきはがき作りを行った子ども達からは「意外と簡単にリサイクルできた」「家でも同じようにやってみたい」など様々な意見が上がっていました。

講義だけでなく、実際に自らの手でリサイクルを行うことでより一層紙リサイクルの大切さを実感することができたと思います。今後も身の回りの大切な資源である古紙を分別し、リサイクルに協力していただけるのではないかと思います。



令和7年度 センター日誌 7～9月分

月	日	会議名	主要議題
7月	2日 (水)	北海道地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙共販集計表について ②古紙需給動向について ③古紙消費実績と計画対比表について ④令和7年7月～12月古紙消費計画について ⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について ⑥古紙の消費量と在庫量の推移 ⑦情報交換 ⑧その他 <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度集団回収感謝状贈呈式について ・第3回地区委員会の開催地について ・令和7年度リサイクルペーパーフェアについて ・その他
	8日 (火)	第1回 新潟分会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給報告 ②令和7年度集団回収団体顕彰事業について ③新潟分会事業について ④その他 <ul style="list-style-type: none"> ・新潟市の資源とごみの情報誌「サイチョPRESS」vol.88 ・Towards2030&Beyond(中期課題対策) 今後の「雑がみ」対策の具体的立案に向けて ・雑がみ回収促進社会実験 「雑がみさまを探せ!」について
	10日 (木)	第1回 国際委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給の現状及び見通しに関する情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ・古紙発生の現状及び見通し報告 ・国内製紙会社の古紙消費の現状及び見通し報告 ・古紙輸出に関するトピックス及び見通し報告 ②海外統計 <ul style="list-style-type: none"> ・米国・欧州・日本の2025年第一四半期(1～3月) 紙・板紙生産量比較 ・アジア主要国の古紙輸入量 ③海外製紙・古紙業界関係者との意見交換会について ④その他 <ul style="list-style-type: none"> ・食用油紙バックの資源ごみ行政回収について ・雑がみ回収啓発事業「雑がみさまを探せ!」について ・全国小中学生「紙リサイクル」コンテスト2025について ・全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 「飲料用紙バック回収システム強化検討会」について (バック連通信(No.137)より) ・今後のスケジュール
		九州地区委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①令和7年6月～7月の九州地区古紙需給状況及び品質について ②今後の事業等の開催予定 <ul style="list-style-type: none"> ・出前授業について <ul style="list-style-type: none"> 7月11日(金) 宮崎県延岡市立一岡小学校5年生 37名 8月27日(水) 熊本県八代市立麦島小学校1年生 45名 ・古紙リサイクルバスツアー <ul style="list-style-type: none"> 9月 2日(火) 熊本県八代市立麦島小学校4年生 59名 見学ルート:製紙工場、古紙問屋、環境施設 来年1月～2月頃 北九州市内の小学生(計画予定) ・9月11日(木)地区委員会 ・10月24日(金)社長会 ・11月 親と子のリサイクル読本発行検討 リサイクル読本発行の是非→代替の広報活動を検討中 ・12月11日(木)地区委員会 ・3月 6日(金)九州地区研修会

月	日	会議名	主要議題
7月	10日 (木)	九州地区委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ③雑がみ救出大作戦の対応 雑がみ回収袋・チラシを配布→小学校の回収運動展開・環境フェアでの配布で啓蒙活動 ④その他
	17日 (木)	東北地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①業務委員会報告 ②関東地区委員会報告 ③センター本部からの連絡事項 ④古紙の需給・市況動向について ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ・10月の移動例会について(案) ・集団回収感謝状交付式について(案)
	23日 (水)	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①センター本部より紙リサイクルコンテスト2025の概要説明、紙リサイクル出前授業の実施状況、実施件数についての説明 ②古紙の需給・市況動向について
	24日 (木)	7月度 常任理事会	<ul style="list-style-type: none"> ①紙リサイクルセミナーについて ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について (中部地区委員会の推薦) ③最近のトピックス <ul style="list-style-type: none"> ・紙リサイクル出前授業の実績について ・全国小中学生「紙リサイクル」コンテスト2025の募集開始について ・簡易法による輸出入に伴う梱包材(段ボール)量推定の推移 ④令和7年度第4回業務委員会議事次第について ⑤その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールについて
		第4回業務委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none"> ①各地区の古紙の需給・市況動向について ②2025年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ③紙リサイクルセミナーについて ④集団回収実施団体への感謝状贈呈について(中部地区委員会の推薦) ⑤令和7年度自治体の新人廃棄物担当者向け研修 ⑥パッケージトレンドトピックス ⑦その他 <ul style="list-style-type: none"> ・今後の業務委員会等の開催予定
	28日 (月)	関東地区委員会	<ul style="list-style-type: none"> ①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④2025年7月～12月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ⑤パッケージトレンドトピックス ⑥「雑がみさまを探せ!」雑がみ回収袋、チラシについて ⑦その他 <ul style="list-style-type: none"> ○企業の労働環境改善を図るための補助金・助成金のセミナー開催 開催日時: ライブ配信 8月29日(金)15:00～16:00 録画配信 9月4日(木)～10月3日(金) ○紙リサイクル研修会 令和7年度自治体の新人廃棄物担当者向け研修 2026年3月31日(火)まで録画配信 プログラム(約95分間) ・「紙リサイクルの基礎知識」 当センター業務部業務課担当課長 濱野 彰吾 ・質疑応答

月	日	会議名	主要議題
7月	28日(月)	関東地区委員会	<p>○令和7年度「紙リサイクルセミナー」 開催日時:10月17日(金) 13:30~16:15 場 所:星陵会館ホール 申込期間:9月1日(月)~10月3日(金) 当日(10月17日(金))は同時刻に、当センターホームページの動画配信ページにてYouTubeを通してライブ配信を実施 10月20日(月)~11月4日(火) 当センターホームページの動画配信ページにて録画配信を実施</p> <p>○紙リサイクル出前授業(予定) 7月30日(水)世田谷区リサイクル千歳台 7月31日(木)中野区リサイクル展示室 8月 5日(火)世田谷区松原まちづくりセンター 8月 7日(木)中央区立環境情報センター「エコノバ」 8月22日(金)武蔵野市むさしのエコreゾート 9月19日(金)朝霞市立朝霞第二小学校 10月23日(木)足立区立千寿桜小学校 10月29日(水)足立区立東伊興小学校 11月20日(木)足立区立弥生小学校 12月16日(火)港区立飯倉保育園</p> <p>○紙リサイクル研修会 8月 9日(土)千葉県茂原市 8月28日(木)東京都中央区</p> <p>○今後の関東地区委員会の開催予定</p>
8月	19日(火)	中部地区委員会 東海分会	<p>①古紙需給市況動向 ②令和7年度集団回収実施団体への感謝状贈呈について ③「環境デーなごや2025」について ④「雑がみさまを探せ!」について ⑤その他 ・紙リサイクルコンテスト2025 ・名古屋施設見学会 ・今後の中部地区委員会東海分会の開催予定</p>
	26日(火)	静岡地区委員会	<p>①古紙の需給・市況動向について 古紙の市況動向・品質状況報告 ②事務局からの連絡事項 ○広報事業について ・静岡県工業技術研究所フェア参加報告(富士市) 日 時:8月1日(金) 9:30~12:00、13:30~15:30 会 場:富士工業技術支援センター 実施内容:来場者への雑がみ分別回収の呼び掛け 来場者(大人)への雑がみ回収用袋の配布 来場者(子ども)への「雑がみさまを探せ!」回収袋、啓発チラシ、紙リサイクルノートの配布 来場者数:40名(大人19名、子ども21名) ・紙リサイクル出前授業 ・雑がみ分別・回収啓発促進活動進捗報告 ○地区事業について ・研修会の内容について ③その他 ・令和7年7月~12月の段ボール・新聞・雑誌の消費計画について ・令和7年度紙リサイクルセミナーについて ・紙リサイクル研修会 令和7年度自治体の新人廃棄物担当者向け研修録画配信 ・今後の静岡地区委員会の開催予定</p>

月	日	会議名	主要議題
9月	11日(木)	九州地区委員会	<p>①令和7年8月~9月の九州地区古紙需給状況及び品質について ②九州地区の活動実績及び計画について ・出前授業について 7月11日(金) 宮崎県延岡市立一岡小学校5年生 37名 8月27日(水) 熊本県八代市立麦島小学校1年生 45名 ・雑がみ回収大作戦 8月25日(月)八代市麦島小学校 生徒数367名中178名参加(回収量180kg) ・古紙リサイクルバスツアー 9月2日(火)から10月8日(水)に変更 対象者:八代市麦島小学校4年生 計59名 教師5名 見学場所:日本製紙(株)八代工場、 (株)南・エコイトやつしろ ・社長の開催 開催期日:10月24日(金) ・親子の紙リサイクル冊子代替品検討 ・北九州市エコライフステージ2025出展予定 期日:11月8日(土)~9日(日) 場所:北九州市役所周辺 ・12月11日(木)地区委員会 ・1月~2月:リサイクルバスツアー(北九州市) ・3月6日(金)九州地区研修会 ③その他</p>
	12日(金)	中・四国地区委員会	<p>①製紙メーカー生産状況・古紙入荷状況 ②各地区の古紙市況報告 ③質疑応答 ④事務局からの説明 ・「雑がみさまを探せ!」の啓蒙活動について ・集団回収実施団体への表彰の推薦件数活性化を図るための促進</p>
	16日(火)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	<p>①古紙需給動向(古紙問屋) ②古紙及び製品需給動向(製紙会社) ③古紙品質トラブル報告 ④マルチパックの紙 各自治体の排出区分について ⑤集団回収実施団体への感謝状贈呈について(新潟分会) ⑥その他 ○令和7年度「紙リサイクルセミナー」 開催日時:10月17日(金) 13:30~16:15 場 所:星陵会館ホール 申込期間:9月1日(月)~10月3日(金) 当日(10月17日(金))は同時刻に、当センターホームページの動画配信ページにてYouTubeを通してライブ配信実施 10月20日(月)~11月4日(火) 当センターホームページの動画配信ページにて録画配信実施 ○企業の労働環境改善を図るための補助金・助成金セミナー 10月3日(金)まで録画配信中 ○紙リサイクル研修会 令和7年度自治体の新人廃棄物担当者向け研修2026年3月31日(火)まで録画配信中 プログラム(約95分間) ・「紙リサイクルの基礎知識」 当センター業務部業務課担当課長 濱野 彰吾 ・質疑応答</p>

月	日	会議名	主要議題
9月	16日(火)	関東地区委員会 (Web会議システム併用)	<ul style="list-style-type: none">○SAITAMA環境フェア&こどもエコフェスティバル 開催日時:9月21日(日) 11:00~15:00 場 所:イオンモール上尾1Fサウスコート○「エコメッセちば2025」出展 開催日時:10月19日(日) 10:00~16:00 場 所:幕張メッセ国際会議場2階 コンベンションホール○埼玉県庁オープンデー 開催日時:11月14日(金) 10:00~16:00(予定) 場 所:埼玉県庁○紙リサイクル出前授業(予定) 9月19日(金) 朝霞市立朝霞第二小学校 10月 6日(月) 横浜市立高舟台小学校 10月23日(木) 足立区立千寿桜小学校 10月29日(水) 足立区立東伊興小学校 11月20日(木) 足立区立弥生小学校 12月16日(火) 港区立飯倉保育園○紙リサイクル研修会 11月19日(水) 千葉県茂原市五郷福祉センター○今後の関東地区委員会の開催予定
19日(金)	北海道地区委員会	<ul style="list-style-type: none">①古紙共販集計表について②古紙需給動向について③古紙消費実績と計画対比表について④令和7年7月~12月古紙消費計画について⑤北海道商組の古紙仕入・出荷・在庫量調査表について⑥古紙の消費量と在庫量の推移⑦情報交換⑧その他 ・令和7年度リサイクルペーパーフェアの開催について ・その他	
	近畿地区委員会	<ul style="list-style-type: none">①古紙の需給・市況動向について②今後の近畿地区委員会の開催予定	

月	日	会議名	主要議題
9月	25日(木)	第24回 家庭紙委員会 (Web会議システム併用)	①古紙入荷・消費・在庫(2025年5月～7月) 古紙地域別入荷(同上) ②古紙の需給の現状及び見通しに関する意見交換 古紙発生の現状、見通し、古紙輸出、トピックス等 メーカー消費の現状及び見通し ③古紙の品質に関する情報交換 メーカーでの品質トラブル、禁忌品報告 ④その他 ・令和7年度「紙リサイクルセミナー」について (10月17日(金)開催) ・今後の家庭紙委員会の開催予定
30日(火)	9月度 常任理事会		①集団回収実施団体への感謝状贈呈について (中部地区委員会、近畿地区委員会の推薦) ②紙リサイクルセミナーについて ③製紙・古紙に関する海外情報収集のための海外カンファレンスへの関係者派遣について ④Towards2030&Beyond ⑤日本製紙連合会主催「プロジェクト——P推進協議会」について ⑥九州地区委員会 事務局員の採用について ⑦新年互礼会について 開催日時:令和8年1月7日(水) 13:00～14:30(予定) 場 所:経団連会館ダイヤモンドルーム ⑧令和7年度第5回業務委員会議事次第について ⑨その他 ・今後のスケジュールについて
	第5回 業務委員会 (Web会議システム併用)		①各地区の古紙の需給・市況動向について ②集団回収実施団体への感謝状贈呈について (中部地区委員会、近畿地区委員会の推薦) ③紙リサイクルセミナーについて ④新年互礼会について 開催日時:令和8年1月7日(水) 13:00～14:30(予定) 場 所:経団連会館ダイヤモンドルーム ⑤その他 ・今後の業務委員会等の開催予定

センター新入職員のご紹介

当センター東北地区委員会の新入職員を紹介します。



氏 名 秀 健二 (ひで けんじ)
 役 職 東北地区委員会 事務局長
 生年月日 1967 年 11 月 8 日
 入職年月 2025 年 7 月 1 日
 略 歴 1991 年 日本製紙(旧山陽国策パルプ) 入社
 入社後は主に情報用紙、二次建材の営業部門と勇払、岩沼、小松島(建材生産会社)工場の業務部門

一言コメント

入社以来、情報用紙と二次建材の営業、業務部門が長く、古紙関係や事務局的な業務には殆ど関わってこなかったので、不慣れな点も多く、皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、何卒ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

編集後記

本号では、静岡県富士市の小学校で実施した「雑がみさまを探せ!」の活動風景を掲載しました。本事業は、雑がみの認知度向上と分別習慣形成を目的として、雑がみ回収袋を提供し、家庭や学校で実際に雑がみを集めていただく事業です。こちらの小学校では、子ども達が夏休み期間中にたくさんの雑がみを集めて、夏休み明けに持参いただき回収しました。楽しみながら雑がみの分別活動に取り組む子ども達の様子をぜひご覧ください。

当センターでは、持続的な紙リサイクルのための中長期課題として「雑がみの掘り起こし・回収促進」に取り組んでおり、本事業はその中心となる取り組みです。今後も、需給両業界だけでなく学校や自治体といった地域を取り巻く多くのステークホルダーと協働して啓発活動を進めて参ります。会員や自治体の皆様の中で本取組にご興味・ご関心のある方は是非センターまでお問い合わせいただけますと幸いです。

(武田)

地区委員会事務局

地区	郵便番号	所在地	電話番号	FAX 番号
北海道	060-0002	札幌市中央区北二条西2丁目 リージェントビル5階	011 (271) 1551	011 (232) 0017
東北	980-6003	仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル3階 日本紙パルプ商事(株)北日本支社内	022 (225) 3359	022 (261) 4522
関東	104-0042	東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル4階	03 (3537) 6822	03 (3537) 6823
静岡	417-0801	富士市大淵2590番1号 静岡県富士工業技術支援センター内	0545 (35) 5270	0545 (35) 5026
中部	450-0002	名古屋市中村区名駅3丁目25番9号 堀内ビル7階	052 (582) 1836	052 (581) 6943
近畿	541-0052	大阪市中央区安土町1丁目7番13号 トヤマビル7階 日本製紙連合会関西支部内	06 (6262) 6315	06 (6262) 6316
中・四国	799-0492	四国中央市三島紙屋町2番60号 大王製紙(株)内	090 (9019) 2059	0896 (23) 4411
九州	866-0896	八代市日置町320-2 1号棟101号室	0965 (37) 8217	0965 (37) 8218

会報

news
LETTER

第51巻第4号
2025年10月1日

発行所

公益財団法人古紙再生促進センター

〒104-0042 東京都中央区入船3丁目10番9号 新富町ビル 4F

電話 03 (3537) 6822 (代表)

ホームページ <http://www.prpc.or.jp>

発行人 川上 正智

印刷所 日本印刷株式会社

リサイクル適性[®]

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

古紙再生促進センターは紙リサイクルが担うSDGsの6つの目標を設定しました



公益財団法人 古紙再生促進センター

